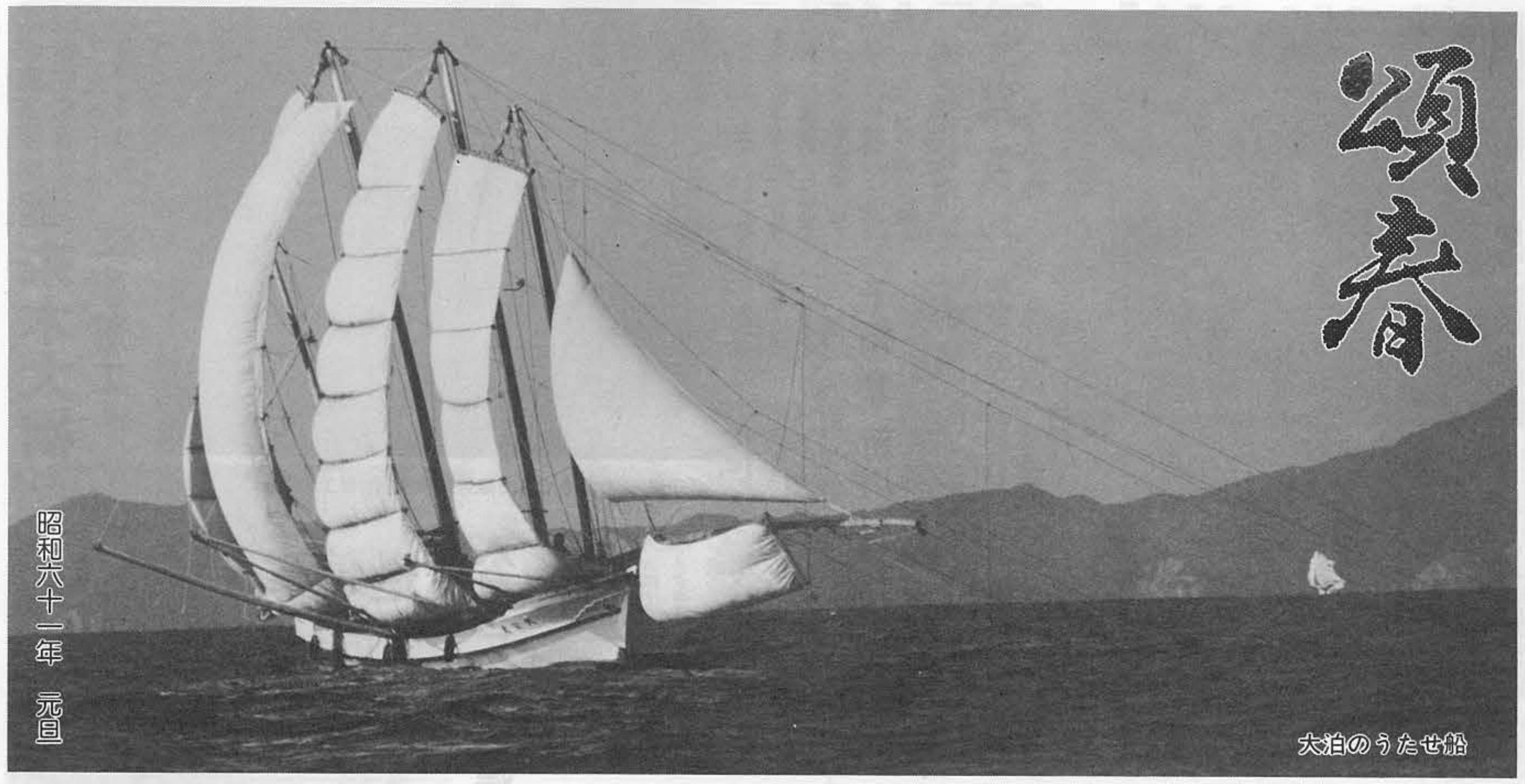
昭和61年
1月1日
第240号
発　行　津奈木町役場
編　集　企画課
印　刷　水俣旭印刷所

# 町報 つなぎ

### 人口と世帯
（12月1日現在）

| | | |
|---|---|---|
| 人口 | 6,155 | （－3） |
| 男 | 2,921 | （－4） |
| 女 | 3,234 | （＋1） |
| 世帯 | 1,729 | （0） |

（　）内は先月との比較



# 頌春

昭和六十一年　元旦

大泊のうたせ船

## 子孫に美林を

町長　六車孝吉

世界で一番大きな木は、近年アフリカで発見されたバオバブで、樹高百八十九米、根元の直径が四十四米あると言われる。アフリカのサバンナ地帯で巨大な木と言えば、樹冠が横に大きく広がったサバンナアカシアと、バオバブが代表である。バオバブは熱帯果樹ドリアンと同じパンヤ科の落葉樹で、乾燥地によく生える。バオバブ属はアフリカ大陸に一種・マダガスカル島に七種・オーストラリアに二種分布している。どれも幹の直径が五乃至十米・樹高が二十米程になる。一般に長寿と樹高が世界一と言われるのは、北米のセコイアである。北米インディアン、チェロキー族の英雄と言われるセクオイアー（一八四三年没）は、インディアン文字を発明し、且つ武勇に長けた酋長であった。チェロキーインディアンは、酋長の名を永遠に記念するため、この大樹の名とした。これがセコイアである。

北米太平洋岸のオレゴン州とカリフォルニア州の一部に野生するスギ科の大高木セコイアは、以前一属二種であったが、現在セコイアメスギ（セルペンセコイア属）と、セコイアオスギ（セコイアデンドロン属）別名ジャイアントセコイアが夫々一属一種となっている。セコイアメスギは樹高百二十米にも達し、幹は胸高直径七米もある。セコイアオスギは樹高八十米乃至九十米で幹は大きく、胸高直径十米もあり、一本で二千立方米以上の材木がとれる。樹齢は殆んど二千年で、最高四千年と言われる。日本で長寿を誇るのは、勿論屋久杉である。今迄縄文杉が世界一と言われていたが、近年多少怪しくなったとはいえ、尚一・二を争う長寿木であることは間違いない。熊本営林局長室に這入ると、屋久杉を輪切にして、衝立にしたのが目につく、年輪の詰った見事なものである。我が国で樹高の一番高いのは杉であるが、セコイアには遠く及ばず、日本一は五十八米位である。法隆寺に使われている檜は樹齢二千年で今も尚頑丈であり、先年薬師寺金堂の再建に使用された台湾檜は、直径二・五米樹齢二千五百年以上という。オーストラリアの森林の九十%を占めるユーカリは生長が早く、高木になる代表選手で、約六百種あるユーカリの中のマウンテンアッシュと呼ばれるものは、高さ百米から百五十米になる。我が国では古来、古木には神霊が宿ると考えられ、国内至る所の神社仏閣・祠・古墳等にある大木には注縄が張られ、神木としてあがめられてきた。長い年月の風雪に耐えて生き抜いてきた大木には、夫々風格と威厳が具り、見る人をして畏敬の念を抱かしめる。近年都会地の鎮守の森や祠の林が、開発によって急速に姿を消していき、心ある人達を嘆かせている。毎年地球の砂漠化が進んでいる中で、地球規模での緑化が叫ばれている。森林は太古から人類や他の生物に無限の恵を与えて来た。緑の無い所に人類の生活と生存は考えられない。緑を守り育てて子孫に美林を残すことは、我々に課された最大の義務ではあるまいか。

## 年頭あいさつ

あけましておめでとうございます。

議長　福田正任

新春を迎え議会を代表しまして町民の皆様の御多幸と御健康を心からお祈り致します。

今日の地方行政をとりまいている環境は極めて厳しく変動の激しいもので高令化社会の移行、地域社会の構造的変化等著しい変ぼうが見られます状況の下に私達の生活の安定確保・複雑多様化されつつある財政要求に適切に対処する事が求められております。

このような中にあって本年こそは改めて「地方の時代」への動きを単なる掛声に終らせず、「地方の時代」にふさわしい津奈木の特性を生かした個性ある地域社会・地域文化を創造していく事であると思います。私達議会も地方自治の担い手の一端として積極的に取り組んで参りたいと思いますので、皆様の一層の御尽力を期待いたしまして私の御挨拶と致します。

## うし年生れの仲間

| 部落 | 出生児 | 保護者 | 続柄 | 生年月日 |
|---|---|---|---|---|
| 日当 | 上村公助 | 博信 | 長男 | S59.12.18 |
| 桜戸 | 松田俊一 | 洋 | 長男 | 12.22 |
| 日添 | 吉野聖 | 隆徳 | 長男 | 12.25 |
| 上下門 | 福田崇 | 豊 | 長男 | 60. 1. 2 |
| 町中 | 古田明日香 | 誠一 | 二女 | 1.10 |
| 平国上 | 諌山あゆみ | つるみ | 長女 | 1.15 |
| 〃下 | 清水美華 | 宏正 | 三女 | 1.23 |
| 小津奈木 | 石田美貴 | 初義 | 長女 | 1.25 |
| 内野 | 寺本美雪 | 信介 | 二女 | 1.27 |
| 上下門 | 坂口彰太 | 浩二 | 長男 | 2. 8 |
| 福浦 | 福山智宏 | 耕二 | 二男 | 2. 9 |
| 浜崎 | 林大輔 | 一也 | 長男 | 2.15 |
| 古中尾 | 中尾健一 | 幸彦 | 長男 | 3. 8 |
| 町中 | 岡澤弘賢 | 親晴 | 長男 | 3.19 |
| 平国下 | 佐々木隆成 | 隆美 | 二男 | 3.22 |
| 小津奈木 | 溝口やよい | 達美 | 三女 | 3.27 |
| 浜崎 | 木戸かおり | 美智男 | 長女 | 3.28 |
| 小津奈木 | 江口祐美子 | 賢一 | 長女 | 4. 3 |
| 古川 | 濱本望 | 満男 | 二女 | 4. 3 |
| 町中 | 財部昇子 | 孝昭 | 二女 | S60. 4. 4 |
| 染竹 | 藤原千恵美 | 審二 | 長女 | 4.11 |
| 平国下 | 村上実有紀 | 義行 | 二女 | 4.12 |
| 浜崎 | 荒木梨絵 | 裕二 | 二女 | 4.28 |
| 日添 | 大津円 | 一雄 | 長女 | 5.13 |
| 小津奈木 | 山田哲也 | 豊隆 | 二男 | 5.15 |
| 〃 | 徳田辰徳 | 孝夫 | 長男 | 5.16 |
| 竹中 | 高塚宏之 | 好 | 三男 | 6.19 |
| 福浦 | 福山恵梨 | 一喜 | 二女 | 5.20 |
| 古中尾 | 山本美由紀 | 一義 | 二女 | 5.25 |
| 日当 | 福田士朗 | 幸一 | 三男 | 5.25 |
| 平国下 | 長濱優貴 | 貴久也 | 長男 | 6.10 |
| 染竹 | 木川梓美 | 秀之 | 長女 | 6.10 |
| 福浦 | 福山和晃 | 秀信 | 長男 | 6.27 |
| 倉谷 | 山本侑希 | 誠吾 | 長女 | 7. 1 |
| 上下門 | 宮森麻理奈 | 守男 | 長女 | 7.10 |
| 大泊 | 新立昌宏 | 隆秀 | 二男 | 7.11 |
| 福浦 | 福田智則 | 健一 | 長男 | 7.11 |
| 桜戸 | 山口智也 | 竜治 | 長男 | 7.18 |
| 日当 | 大園将 | 哲郎 | 二男 | 7.26 |
| 竹中 | 鶴野剛士 | 一洋 | 三男 | 7.27 |
| 日当 | 森山枝里子 | 廣行 | 三女 | 8. 3 |
| 〃 | 岩崎大志 | 安志 | 長男 | 8.16 |
| 川内 | 梅田裕輝 | 弘明 | 二男 | 8.19 |
| 平国下 | 濱田奈津美 | 美津夫 | 長女 | S60. 8.20 |
| 大泊 | 柳迫里香 | 治幸 | 二女 | 8.21 |
| 染竹 | 橋本聡司 | 健太郎 | 長男 | 8.22 |
| 福浦 | 福田満 | 安満 | 二男 | 8.26 |
| 日当 | 篠原陽一郎 | 重富 | 長男 | 8.29 |
| 大泊 | 柳迫翼 | 好成 | 長男 | 9. 3 |
| 川内 | 西平暢子 | 久雄 | 四女 | 9.16 |
| 福浦 | 松崎みか | 益信 | 二女 | 10. 2 |
| 大泊 | 真野慎吾 | 雅晴 | 長男 | 10. 4 |
| 平国上 | 野崎桃子 | 祐助 | 長女 | 10.14 |
| 新川 | 川崎康弘 | 伸一 | 二男 | 10.18 |
| 倉谷 | 楠本唯那 | 大四郎 | 長女 | 10.21 |
| 平国下 | 濱田広和 | 義一 | 二男 | 10.22 |
| 大泊 | 津奈木和貴 | 和宣 | 二男 | 10.25 |
| 〃 | 柳迫明菜 | 好則 | 長女 | 10.31 |
| 古川 | 真野竜太朗 | 邦雄 | 長男 | 11. 1 |
| 上下門 | 楠本幸生 | 友広 | 長男 | 11. 3 |
| 中尾 | 川野貴之 | 渡 | 長男 | 11.10 |
| 古川 | 岡下恭子 | 愛子 | 長女 | 11.14 |
| 平国下 | 松本藍 | 剛 | 長女 | 11.19 |
| 町中 | 山崎大誉 | 秀晴 | 長男 | 11.30 |
| 倉谷 | 橋本昭平 | 悟 | 長男 | 11.30 |
| 平国上 | 村上修司 | 磨 | 長男 | 12.10 |

昭和59年12月18日～昭和60年12月20日届出迄

---

## 青春ing 6

寅年生れ編

**佐々木博文さん**
S37.4.27生れ　23歳
森林組合勤務　血液型A型

**年男の抱負**
年男と言えば、えらく老けていると思ってたけど、自分がなってみて複雑な心境ですね。

**休日は**
温泉で湯治

**趣味は**
車いじり　と　昼寝　と　スナックめぐり。

**旅行は**
海外に一生に一度は…。国内なら北海道、〃まっすぐな道を制限速度で走ります。

**理想のタイプ**
明るくてやさしい人

**青春とは**
考えてもいませんでした。

**浜本喜代美さん**
S37.8.13生れ　23歳
幼稚園勤務　血液型A型

**今年やりたいこと**
「手話」を一年前まで習っていて初級を取りました。このことが無駄にならない様、今年から新たに勉強して聾唖者（ろうあしゃ・耳が不自由なため言葉が話せない人）とのふれあいをもちたいと思ってます。

**旅行は**
好きです。静かな所へ行きたい。京都がいいかな……。

**お正月の計画は**
同級生とたくさん会いたいと思います。

**理想のタイプは**
私のことを、いっぱい心配してくれる人。

**青春とは**
いろんなことを体験できる時。

## 交通安全

### 正しいルールとマナーから

次の表は六十年内に本町で発生した交通事故発生状況です。

| 区分＼年 | 60年 |
|---|---|
| 発生 | 件 20 |
| 死者 | 人 0 |
| 傷者 | 人 29 |

S60.12.20現在

〈守ろう安全運転五則〉

①安全速度を必ず守る。
②カーブ手前でスピードを落とす。
③交叉点では必ず安全を確かめる。
④一時停止で横断歩行者の安全を守る。
⑤飲酒運転は絶対しない。

## お知らせ

### 一一〇番を正しく利用しよう

警察では、昭和六二年から毎年一月一〇日を「一一〇番の日」と定め正しい一一〇番の利用についてて県民の皆様の御協力をいただくようお願いすることとしました。

※一一〇番は暮らしを守る緊急電話です。殺人・強盗・泥棒・けんか・交通事故・その他の事件や事故について

○被害を受けたとき
○見たり、聞いたりしたとき
○一一〇番を頼まれたとき

には、ためらわずすばやく一一〇番をダイヤルして下さい。

※一一〇番をかけるときの内容

一一〇番をかけたときは
①何があったのか
②いつ、どこでか
③犯人の人相・特徴は、逃げた方向は
④けがはあるか
⑤あなたへの連絡方法は

等をあわてないで答えて下さい。

※困りごと相談や要望等、緊急でない内容については次のところへお電話下さい。

困りごと相談・住民相談コーナー
いじめ問題　096-382-6666
家庭問題
サラ金　他
○もよりの警察署

## 成人式案内

昭和六十一年の成人式を次のとおり開催します。

一、日　時　昭和六十一年一月三日（金曜）午前九時三十分受付、十時開式
二、会　場　津奈木町農業就業改善センター
三、対象者　昭和四十年四月二日から四十一年四月一日までに生れた人
四、その他　記念写真代五百円を持参の上、普段着で参加して下さい。

なお、該当の人で成人式の案内状がもれている方がおられましたら、当日会場にご遠慮なくおいでください。

詳しいことは、津奈木町教育委員会（電話七八・三一一一）まで、お問い合せ下さい。

## 農業委員会より

### 離農給付金について

離農したいと思っている人が、農地を売ったり、10年以上農地を貸して、離農する一年前に農業委員会に離農計画書を提出し離農した場合、一律六十二万円の給付金が支給される制度をご存知でしょうか。これは農業者年金に加入出来なかった人が農地を譲って、農業経営を廃止した場合、次の条件に合致すれば支給されます。

イ、経営移譲をする者
一、経営移譲年金の受給権者以外の者。
二、二十才以上の者。
三、引き続き、五年以上農業を行っている者。
四、経営主所有の農地面積が三十アール以上あること。
ロ、経営移譲を受ける者
一、農業者年金の被保険者。
二、その他

以上の様な条件を満たすと思われる方は、農業委員会にお尋ね下さい。

## 保育園より

昭和六十一年保育園児の募集を次のとおり行います。

一、募集人員
津奈木保育園　九十名
津南保育園　九十名
二、保育園の入園基準
保育所は保育に欠ける児童を入園させる施設であるため、保護者がその家庭においてその監護すべき児童の保護養育ができない状態の児童を基準に照らして入園決定する。
三、入園資格
○才（八ケ月）児以上で、津奈木町に住所を有する者
四、申込受付期間
昭和六十一年二月十五日～二月二十八日まで
五、手続方法
入園申請書に諸事項を記入し町民課福祉係へ提出して下さい。
給与支払明細書（源泉徴収票）のある人は必ず添付して下さい。
また、提出時に入園についての聞き取り調査をします。
六、その他
申請用紙は町民課福祉係及び民生委員宅にあります。

## 幼稚園より

昭和六十一年度津奈木幼稚園児の募集を次のとおり行います。

一、募集人員
○四歳児（自五十六年四月二日至五十七年四月一日）までの出生児　四十名
○五歳児（自五十五年四月二日至五十六年四月一日）までの出生児　五十四名
二、入園資格
津奈木町に住所を有する者
三、提出書類
入園申請書一部（用紙は役場教育委員会にあります。）
四、申込受付期間
昭和六十一年一月十三日～一月三十一日まで。
但し、期間中でも定員に達した場合締切ることがあります。
五、申し込み先
津奈木町教育委員会
六、入園の許可
入園の許可は選考（健康診断を含む）を行い昭和六十一年三月十五日までに通知します。
七、その他
現に四歳児として入園している園児は、入園申し込みの必要はありません。

## 水俣高校定時制より

県立水俣高校定時制では、次のとおり生徒を募集します。

募集人員　商業科四十名／衛生看護科四十名
願書受付期間　二月十二日～十九日まで。水俣高校事務室へ提出してください。（願書は、同事務室・各中学校にあります。）
学力検査　三月十一日・十二日
合格発表　三月十九日

定時制生徒には、いろいろ優遇措置があります。なお、不明な点は水俣高校定時制係までお問い合せください。
（0966・63・1261）

※定員に満たない場合は、二次募集を実施します。（商業科のみ）

## 赤・い・羽・根　歳・末・た・す・け・あ・い　ありがとうございました

町民の皆さんのご理解とご協力によりまして、十月の赤い羽根共同募金、十二月の歳末たすけあい義えん金とも目標額に近い募金をいただきまして、厚くお礼申しあげます。

共同募金は、全額県共同募金会へ納付しました。この募金は、各施設等へ配分され、整備充実がはかられます。本町では津南保育園へ配分します。

歳末たすけあい義えん金は、社協長（町長）等が各施設・病院等に入所（入院）されている方々、又町内のねたきり者等二[illegible]名の方々を訪問しお見舞申しあげました。

### 共同募金（赤い羽根）

| 区分 | 金額 |
|---|---|
| 竹中 | 33,500 |
| 染竹 | 46,000 |
| 浜崎 | 50,000 |
| 桜戸 | 42,000 |
| 町中 | 25,500 |
| 新川 | 38,500 |
| 古川 | 40,000 |
| 大泊 | 63,500 |
| 中尾 | 40,500 |
| 古中尾 | 30,500 |
| 倉谷 | 37,000 |
| 内野 | 26,500 |
| 上下門 | 31,000 |
| 川内 | 18,500 |
| 福浦 | 37,500 |
| 平国上 | 36,000 |
| 平国下 | 62,500 |
| 日当 | 66,500 |
| 日添 | 67,500 |
| 小津奈木 | 46,500 |
| 辻 | 5,000 |
| その他 | 20,000 |
| 合計 | 866,250 |

### 歳末たすけあい義えん金

| 区分 | 金額 | 日当 | 38,500円 |
|---|---|---|---|
| 竹中 | 19,550円 | 日添 | 38,900 |
| 染竹 | 24,900 | 小津奈木 | 26,500 |
| 浜崎 | 31,600 | 辻 | 4,156 |
| 桜戸 | 29,600 | 郡市医師会婦人部有志会 | 20,000 |
| 町中 | 14,500 | 津奈木郵便局 | 10,000 |
| 新川 | 23,000 | 津小教職員 | 6,600 |
| 古川 | 24,000 | 赤小〃 | 3,000 |
| 大泊 | 35,200 | 平小〃 | 4,000 |
| 中尾 | 23,600 | 津中〃 | 7,726 |
| 古中尾 | 18,200 | 津中生徒会 | 10,922 |
| 倉谷 | 21,600 | (株)住物冷凍 | 5,000 |
| 内野 | 19,800 | 農協職員 | 16,678 |
| 上下門 | 20,300 | 津南保育園 | 48,550 |
| 川内 | 10,900 | 村上ミエ | 4,410 |
| 福浦 | 23,900 | 役場職員 | 47,837 |
| 平国上 | 19,600 | 町議員一同 | 16,000 |
| 平国下 | 31,400 | 合計 | 700,429 |

▲津南保育園から歳末たすけあい義えん金が送られました。当園では13年間、義えん金を送り続けています。

## 感謝状

町選管委員長
福田信順氏

多年にわたり選挙の管理執行及び啓発の事務に精励された功績に対し、十一月二十八日、熊本郵便貯金会館で行なわれた国民参政等記念式典で自治大臣より感謝状が贈られた。

## ご寄附お礼

○日当部落出身（熊本市在住）の開田惣市さんより自衛隊退職記念として、町美術品取得基金へご寄附を頂きました。心よりお礼申し上げます。

○重盤岩の日の丸
次の方々から日の丸をそれぞれ一旗寄贈頂きました。記名の上掲揚させて頂きます。
○緒方孝行様
○開田惣市様

## ご芳志お礼

| 部落 | 世帯主 | 故人 |
|---|---|---|
| 浜崎 | 元村博 | 己代次 |
| 竹中 | 鶴野寿 | 満真 |
| 上下門 | 竹田昭二 | チヨモ |
| 川内 | 北岡昭二 | 一雄 |
| 小津奈木 | 中田ヨシ子 | ナヲ |
| 大泊 | 柳迫光義 | マサ |
| 浜崎 | 前坂庇 | スヲ |

右のかたがたから町社会福祉協議会へ香典返しとして金一封をご寄付くださいました。この寄付金はご意志に添い有効に利用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。
（敬称略）

# 昨年の…実行
# 力で住みたくなる生活環境づくり

## 広域農道架橋 62年完成目指 津奈木大橋 工事着工
### （一一八メートル 干拓⬍泊）

干拓～泊：着工した津奈木大橋(架橋工事名)

十一月二〇日午前十時、干拓側において、広域農道推進協議会主催で、津奈木大橋架橋工事の起工式が行なわれた。式典には協議会長の六車町長、事業主体の県側から、田代農政部長等、関係者、約四〇人が出席した。

この架橋工事は、総工費、約三億円、うち今年度分の下部工事、一億九千六百万円である。

現在、広域農道に投じられた町関係への費用は、架橋工事を加えると、約五億円となる。

**芦北地区広域営農団地農道整備事業**

昭和五十五年国から採択され、五十七年一月、小津奈木の白浜を起点に始まった。この広域農道は津奈木～田浦町まで、総延長、一五四二二m、巾七・五m、総事業費、八一億三千万円を投じるもので〝オレンジ農道〟と呼ばれている。

また、事業主体は熊本県で、国県負担、九割、芦北郡市の負担金は一割です。

## 干拓⬍新川 11月9日
## 彫刻のある町のスタート

昭和五十九年に引続き、六〇年度のくまもと日本一づくり推進事業で、本町の「緑と彫刻のある町づくり」が県の採択を受けた。

この事業では、あけぼの橋の中央附近の欄干に〝シンボル彫刻〟「爽風」が県補助を得て完成した。

十一月九日、全額県費で出来たあけぼの橋と彫刻の完成を町内外から約一五〇人が参加して祝っている。

町の美術品取得基金にはお陰で多くの方々から寄附が相次いでいる。計画では、これも、県事業で建設中の広域農道津奈木大橋にも彫刻が設置される予定。

町を明るいイメージに、将来を担う子供たちの情操教育に少しでも役立つならばという、この計画は息のながい、しかも町民の理解が不可欠なこと。野外彫刻で百年の歴史をもつ山口県の宇部市とは比べようもないが、素晴らしい自然の景観にマッチした本町の野外美術館構想はスタートしただけで、新しい夢を感じさせた。

あけぼの橋：県下に話題をまいた彫刻

過曙橋

綱木江頭銀浪盈
商風夾處一橋成
佳人彫像舞欄上
遊子衢口歎賞聲

津奈木江頭銀浪盈ち、
商風来る処一橋成る。
佳人の彫像欄上に舞い、
遊子口を衢く歓賞の声。

（熊本県芦北土木事務所
軸丸英顕氏の父　茂　氏作）
（息子が担当した彫刻の
ある橋を見学して）

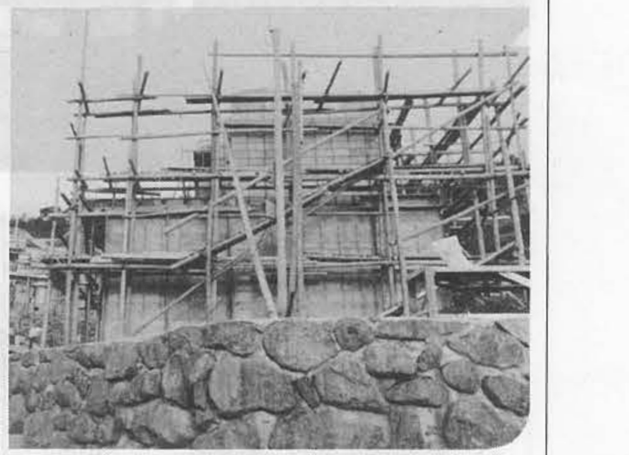
## 過疎に歯止を！
## 公営住宅建設に着手

本町の人口は、統計調査によると五年前より八十二人減って、六千人を割ることが確実の状況にある。赤崎小学校では、近く学年編成ができず複式学級も懸念されている。

このような過疎化現象の歯止め策には、工業誘致が一番速効があるものの、経済界の冷え込みと、交通網の不備等、芦北地区への誘致はかなり厳しいものがある。

町では、現在、公営住宅建設を進めている。近郊都市への流出の歯止め、できれば本町に住んでもらいたいという願いがある。

今、建設中の住宅は、一般住宅八戸分と教員住宅三戸分。場所は古川の浜平団地、完成は三月、募集は四月上旬頃になる見込みです。


公営住宅：4月入居めざし浜平(古川)に建設中

## 町内の主な米どころ
### 積極的に取組んだ…ほ場整備

川内・内野地区の水田のほ場整備が進み、工事中も含めると、千代・津奈木地区の三十五haが整備済みとなる。

整備地域では、農地流動化施策で、お互いの農地貸借もスムーズに行なわれている。整備後の米以外の作物導入等、課題は残っているものの、見違えるように広く整備された、水田への新しい愛着と、作業管理が非常に楽になることが最初の実感だろう。

ほ場整備：今年から作物づくりは楽に(内野にて)

## 赤崎地区に漁村センター

赤崎地区では、福浜漁港改修が検討されている。これに先がけて、赤崎婦人会館跡地に、漁村センターが現在、建設中である。

将来の、魅力ある農漁村づくりの拠点に活用されるよう期待したい。

尚、事業費は五千万円、建坪は二九九㎡、完成は三月中旬の見込み。

## 赤崎小体育館まもなく完成

昨年建設された平国小体育館に続き、赤崎小体育館がまもなく完成する。

場所は本校舎南側にあたり、工事現場では屋根の取り付けが終り内装にかかっており、この体育館の完成により、これまで狭い講堂で行っていた社会体育の授業もより充実するものと、関係者一同期待している。

工事概要は総工費一億円、総床面積六八〇㎡、完成予定は二月二十八日となっている。

赤崎小体育館：2月下旬完成をめざし急ピッチ

## 気象被害最悪の昨年

師走寒波：自慢の甘夏みかんを脅かす
(12月17日重盤岩より写す)

**▽師走の異常低温−7度を記録、甘夏みかん等最悪、凍結**

師走の十五日から十八日まで、十二月には珍しい異常低温に見舞われた。十五日から降り始めた雪は、十六日と十七日の朝方には積雪をみた。

十七日の夕方から最悪の快晴となり、昼間の冷え込みに加え、気温の放射現象をおこし、山間地域では最低気温、−5～−7度を記録した。このため、町内ほとんどの地域では甘夏みかん等が凍結した。

本町最大の主幹で販売総額十数億と見込まれていた、甘夏みかんの酢上がりが心配される。

**▽少雨高温で赤潮発生（被害額、一億円）**

九月二日～十三日に、五十二年と五十三年にも発生した型の赤潮で、養殖ダイ等に被害を出した。原因は夏の高温・少雨にあったといわれている。

**▽台風十三号、急襲（被害額、一億八千万円）**

八月三十一日の夜明、四時から七時頃まで、気象台の台風予想の裏をかいたような、直撃のため、住宅・ハウス施設等に大きな被害をうけた。

---

# 今年の…計画
# みんなの

## ようちえん
### ことしは新しい園舎を計画

「ことしはたのみますよ…ボクタチのようちえんを!!」

六十一年度中に幼稚園の新築計画が検討され、新築される見通しです。

現在の幼稚園は昭和四十九年創設以来、旧小学校校舎を利用しており、最近では雨もりや白アリの被害もあって、老朽化してきた。

また、環境面からみても、もともと、小学生向きの建物ということもあって、園児に不便なことから、町の実施計画と財政面から検討されてきたものです。

## 「よかった」改善結婚式

「オメデトウ」去年式の半数は生活改善結婚式で

生活改善を目的とした改善結婚式が順調な波に乗り、過熱する一方の冠婚葬祭にピリオドを打とうとしている。

昨年はこの改善結婚式で五組のカップルが誕生しており、見栄や義理に支配された商業的結婚式になりがちな今日、二人の門出を心から祝福できる式の内容をもって、なかなかの好評を得ている。

案内者の中には「会場は立派だし、器や料理も豪華で、どこが改善結婚式なのかわからない。」という声もある。反省すべき点もあるが、引き出物の廃止・祝金の制限の簡素化を図ったこの結婚式、かなり婦人会の手づくり料理等、最も古風かつ現代的な式ではないでしょうか。

これから結婚する皆さん、まわりの目にとらわれることなく改善結婚式はいかがですか。

詳しいことは津奈木町教育委員会（七八・三一一一）まで。

## B&G海洋センター
### 昭和60年8月10日 町へ無償譲渡

昭和六十年八月十日、B&G財団東京海洋センターにおいて、当財団会長　笹川良一氏より、諫山助役に譲渡証が手渡された。

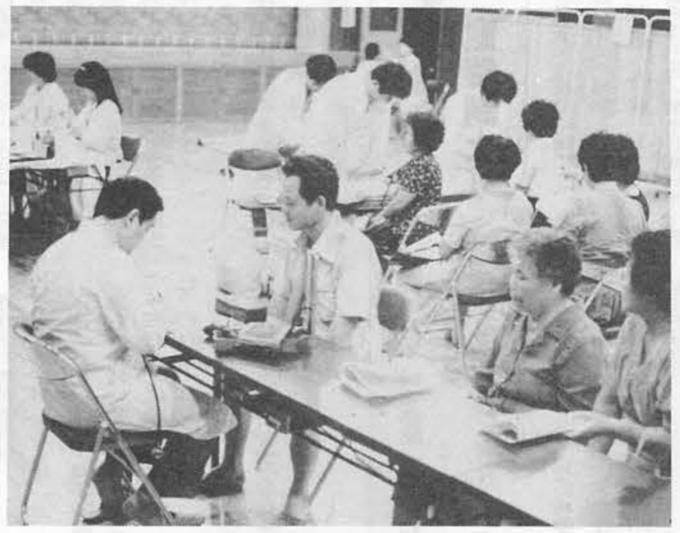
この日より、本町にあるB&G施設（体育館・プール・艇庫等）は全て町の財産となり、今後も町民の皆様に末永く愛用されることとなる。

B&G財団津奈木海洋センターは誘致されて五年目になり、利用者も年々増加している。又、海洋スポーツ教室も数多く実施され、もともと海岸地帯の町ではあるが、何かと体を使う遊びが少なくなった今日、海に親しむ子供達が増えたことは、津奈木の子供達に大きなスポーツ革命をもたらしたといえる。

今後も、海洋センターの体育施設を青少年の健全育成の場として効率的に活用していただくと共に、一般町民の方も体力づくり・健康づくりの場所として、個人で団体グループでおおいに利用してもらいたい。

B&G体育館：体力づくりに最高の利用率

## 熊大スタッフによる集団検診


健康診査：自分の健康は自分で(改善センター)

町民の健康管理の一環として、昨年七月二十三日より十四日間、満四十歳以上の方を対象に、一般健康診査を実施した。

一般健康診査は、昭和五十九年から熊本大学医学部の先生方にお願いして、成人病の早期発見・早期治療のため実施している。昨年の対象者数は三〇二五人、内受診者数一二七三人、受診率四二・一%と昭和五十九年を多少下回っている。

対象者の方も「昨年の検診で異常なかったから、今年はもう受診しなくても……。」と考えがちであるが、四十歳すぎたら年に一回の健診でも少なすぎるくらいです。

一般健康診査の他にも、胃集団健診や三十歳以上の女性を対象に子宮ガン検診を実施している。

自分の健康を守るため、ぜひ、進んで受診して下さい。

詳しい日程等については後日本紙にてお知らせします。

## 利用しよう・守ろう路線定期バス
### 町を通るバス、国県町補助金で運行を確保

十月一日より産交バスでは、干拓経由(八代を除き)になりました。しかし定期運行バスは最近自家用車の普及で、本町を経由する平国線・八代線等の普通運行バスは、経常収益にも満たない赤字路線です。

五十九年度から、運輸省が定めた地方バス路線運行維持対策要綱等に基づいた運用が、県でも計られ町も補助金を、関係バス会社に、二二三千円支払っています。

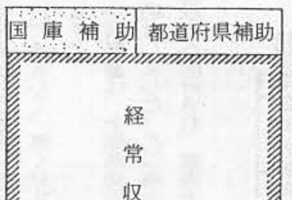
本町に該当するのは、平均乗車密度五人以上～十五人以下の、路線に適用される第二種生活路線維持補助といわれるもので、別表のような、国県町の補助割合となっております。

このような定期バスの現状からみて、将来の過疎地域の交通機関の維持が懸念されています。

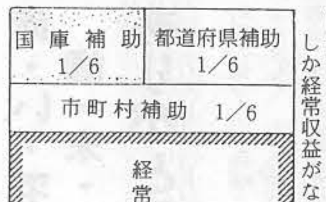
第2種　生活路線維持費補助の場合
（平均乗車密度5人以上～15人以下の路線）

第2類（非競合路線）

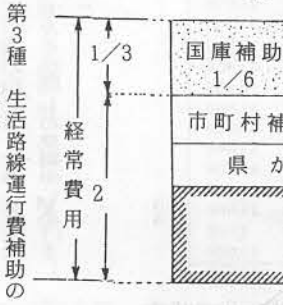
①経常費用の3分の2以上の経常収益がある場合



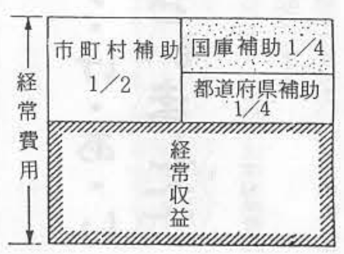
②経常費用の3分の2未満しか経常収益がない場合



③ ②で足らない場合



第3種　生活路線運行費補助の場合
（平均乗車密度5人未満の路線）
補助額＝経常費用－経常収益



### くまもと

●自然の百選 1/1　重盤岩、舞鶴
（熊日新聞共催）　城公園（緑化
●緑の百景 1/1　宝くじ百万円
（朝日新聞共催）　にも当選）
●名水百景 8/1　古中尾水源

## 産業祭で特産物の見直し
### 昭和60年2月9・10日

四年ぶりの産業祭でにぎわったのは昨年の二月九日・十日。

遊びのコーナー、バザー、地元出身歌手の栃若さんも参加してのカラオケ大会等の行事も加えられ、いっそうの盛り上がりを見せた。

農林水産部門からはカンキツ類二百点・間伐材利用の木製品・漁協婦人部のみりん干しを中心とする水産加工食品等が展示の目玉となった。

又、青年館では、バザーの他に「魅力ある〝つなぎ〟の夢」と題した将来の津奈木町を模造化して展示。若者らしいプランで多くの人目をひいていた。

地場産業の開発が問われるこのごろ、特産物を活かし・見直し・造り出すために、この産業祭は重要な開発・発表の場であり、これからも続けられるものと思っている。

## 身障者互助会
### 広報「互助会だより」を発行

最近の身障者互助会の活発な組織活動には感心する。

盛んな活動もさることながら、年二回、「互助会だより」（B4の用紙二～三ページ）も発行されている。

自分たちの福祉・活動・計画等を全員に徹底する広報紙だが、手書きの自前ながら、紙面の内容からは、うらやましいほどの活気が読みとれる。

互助会の会長である津田さん、副の浜田嘉嶋さん、書記の永田さん等を中心に、会員、お互いの充実した福祉活動に暖みが感じられた。

身障者互助会だよりと
紙面担当の永田辰雄さん(古中尾)

### 十二月の発註工事

○林道石木田線新設工事
事業量　延長　三三一m
　　　　幅員　四・〇m
事業費　一、二一八万円
工期　昭和六〇年一二月一八日
　　～昭和六一年三　一五日

○教育住宅建設工事（独身用）
事業費　四三五五万円
工期　昭和六〇年一二月六日
　　～昭和六一年三月二〇日

### 一月の行事

三日　成人式（改善センター）
四日　役場御用始め
六日　親子たこあげ大会
十二日　三太郎駅伝大会